

自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300589	
法人名	医療法人 緑風会	
事業所名	グループホーム材木町みどり	
所在地	上田市材木町2-4-20	
自己評価作成日	2025年2月3日	評価結果市町村受理日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当グループホームは1事業者2ユニットで運営されている。国道18号の傍に2F建ての建物が建立されている。建物内は全てバリアフリーで中心にスタッフルーム、倉庫、トイレを配置し、周りを囲むように1人1室の居室を配置して、ホール・相談室・洗面所・台所(IH)が設けられており、利用者はゆったり日々の生活をおくっており、家族・関係者が訪問しても十分な空間が保持できプライバシーが保たれている。外界との接触については食事会、歌舞伎見学、アニマルセラピー等、又、コミュニティー(地域交流)については認知症の理解、啓蒙運動として区民、民生委員、隣組、ボランティア、小学校の生徒、保育園等と交流し、活発化をなしている。家族等の交流についてはこの施設内の日々の様子を写真に収めアルバムにして利用者の家族へ年2回配布をして家族に好評を得ている。イベントを開催して家族同士の悩み・思いの提供の場として活用し、職員との交流をさらに深めている。

事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2090300589-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2090300589-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人環境福祉事業評価センター
所在地	長野市南高田2丁目5番地16
訪問調査日	令和7年3月7日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

上田市の国道18号線の脇にある「グループホーム材木町みどり」は、2020年5月に開所した2階建て2ユニットの医療法人緑風会が設置運営する新しいグループホームです。運営主体が医療法人という事で健康管理について、家族から安心できるとの声もあり、一番の強みと言えます。開所がコロナ禍であったため面会や外出した地域との交流ができないという状況下にありましたが、利用者一人一人の写真をアルバムにして家族に送付する等の取り組みをされ、家族から好評を得ています。コロナの五類移行に伴い、面会や散歩やお花見等の外出支援、また地域との繋がりを少しづつ工夫して広げる取り組みを行っています。特筆すべき事として、長野大学のボランティアによる来訪演奏会の開催や地域の消防団や地域の役員の方々との防災訓練、また音楽療法、施設内に作った畑でのグリーンセラピー等に取り組まれています。来年度は、メークセラピーや地域の獅子舞見学等も計画しているとの聞き取りました。人材育成の部分では、法人としての取組において研修等にも力を入れています。

サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名( 1F )		項目		項目	
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目：23,24,25)	56	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんど揃んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)	57	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	58	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37)	59	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	60	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31)	61	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	62	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない		

. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
ユニット名( 2F )			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37)	66	職員は、活き活きと働けている。 (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている。 (参考項目：30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		